

## 受賞団体の活動の概要

### < 農林水産大臣賞 > 総合的に優れた取組

#### 特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会（宮城県 大崎市）

ため池などにおいて、外来魚の駆除や在来魚の人工繁殖など生息環境の保全を進め、田園地帯の自然を再生する実践的な活動を実施。誰でも出来る在来魚の繁殖技術を確立し広く公表・普及するとともに、地元小学校での人工繁殖を支援。シナイモツゴを安全・安心のシンボルとし環境に配慮した営農を行う営農組合と連携し、生息池の監視、池干しなどの共同作業を実施。



池干しとバス駆除に参加する子どもたち



植木鉢を産卵床に利用

### < 農村振興局長賞 > 農業・農村振興、地域づくりに向けた取組

#### 阿東町土地改良区・阿東町立嘉年小学校・嘉年ゆめ倶楽部（山口県 阿東町）

水生生物が生息できる農村環境の保全を目的に、ほ場整備事業でビオトープを各地に設置。これをきっかけに3団体が連携し、地元小学校での環境学習や地域住民によるビオトープの清掃・維持管理活動など、地域全体で農村環境の保全を目指した活動を実施。



ビオトープの生きもの調査



嘉年ゆめ倶楽部でビオトープの表札設置

### < 自然環境局長賞 > - 自然生態系の保全・再生に向けた取組 -

#### 北御牧のオオルリシジミを守る会（長野県 東御市）

オオルリシジミを復活させるために、蝶の累代飼育による増殖とあわせて、生息地である水田環境の保全、食草であるクララの保護増殖及び農家や市民への周知啓発を行い、守る会、小学校、企業、行政など関係機関が一丸となって蝶の保護、農村環境の保全活動を展開。



オオルリシジミと食草のクララ



小学校理科クラブでの活動

**<朝日新聞社賞> - 活動内容が幅広く、社会的貢献度が高い取組 -**

べつまた

**別俣地区コミュニティ振興協議会（新潟県 柏崎市）**

「別俣田んぼの分校」活動により地域の自然環境を再認識するとともに、全戸アンケートによる「コミュニティ計画」を策定。湿原や休耕田での生きものの保全、農作業体験など、地域自然の保全と次世代の育成を意図した活動を、子供たちを中心に地域住民全体で展開。



田んぼの自然観察



いなか遊びの伝承活動

**<子どもと生きもの賞> - 子供たちの環境教育への取組 -**

きたしろう

**北庄中央棚田天然米生産組合（岡山県 久米南町）**

日本の棚田百選に選ばれた癒しの風景の維持・地域の活性化を目的に、有機肥料での低農薬米の生産や収穫感謝祭、田んぼの学校活動を展開。また都市住民に棚田の四季を感じてもらうため、写真家を中心とした棚田ファンクラブを結成し棚田写真展示館を設置。



北庄の棚田



用水路の生きもの調査

**<パートナーシップ賞> - 多様な主体が連携した取組 -**

**ブナの実21（山形県 舟形町）**

農業の営みに支えられた地域文化と都会にはない豊かな自然のある町を実現する「いやしの里」を実証的に進めることを目的に結成。自然資源を活用した環境教育と産品開発、地域文化の研究伝承、地域リーダー育成など自然との共生を図りつつ経済活動と結び付ける地域づくりを展開。



休耕田を湿原に整備



郷土料理で食育

<オーライ！ニッポン賞> - 都市と農村の共生・対流によって実施している取組 -

桜宮自然公園をつくる会（千葉県 多古町）

里山保全活動を長く続けるため、千葉県が制定した里山保全条例に基づき、知事認定の「活動協定」を桜宮自然公園をつくる会と土地所有者が締結。山あいにある谷津田をまるごとビオトープとして位置づけることで、地域住民の憩いの場、交流の場、自然体験の場を提供。



里山・谷津田での共同作業



地元小学校の自然体験教室

<美しい郷と営み賞> - 先人の努力を継承し、農といのちを育む取組 -

尾木場地区めだかの里保全委員会（鹿児島県 日置市）

メダカなどの多様な生き物が生息する棚田を保全するため、農道・ため池等の点検整備や清掃活動などの共同作業を長年にわたり実施するとともに、米づくり体験、山菜狩り、秋まつりなど、棚田を利活用した地域活性化を実現。



尾木場地区の棚田



メダカが生息する水路

受賞団体の位置図

